



くらしやすいまちづくり

生活者の視点から、まちの未来を考える

主担当部局：まちづくり推進局



県と御所市とのまちづくり連携協定に基づき実施しているGo-Say(ごせ)ラグビーマルシェ

くらしの向上

目指す姿

少子高齢化に伴う社会構造の変化に対応し、県民が安心して住み続けられるよう、福祉・医療・文化施設等の地域資源を活用した地域を元気にするまちづくりを進めます。また生活者の視点から「やすらぎ」・「憩い」に配慮した空間づくりを進めます。

目標

地域資源を活用した

住みよい

まちづくり

を目指します。

「やすらぎ」・「憩い」に配慮した

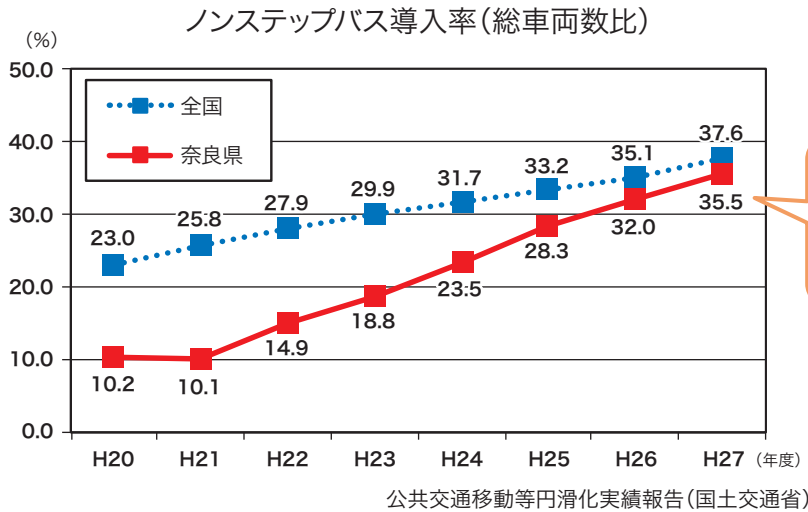
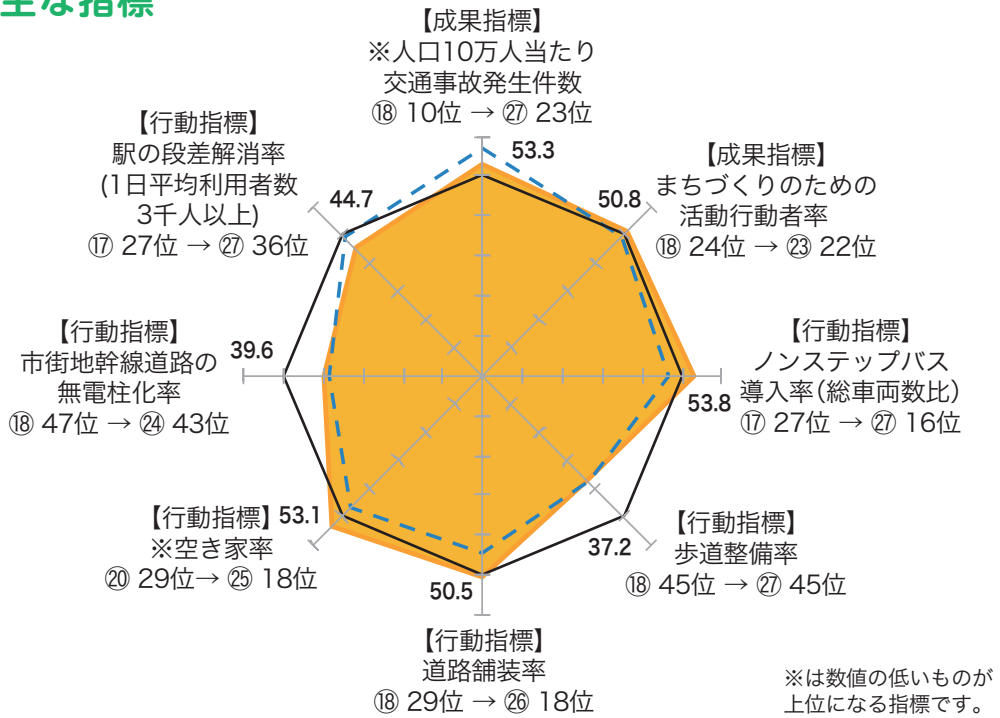
生活しやすい

空間づくり

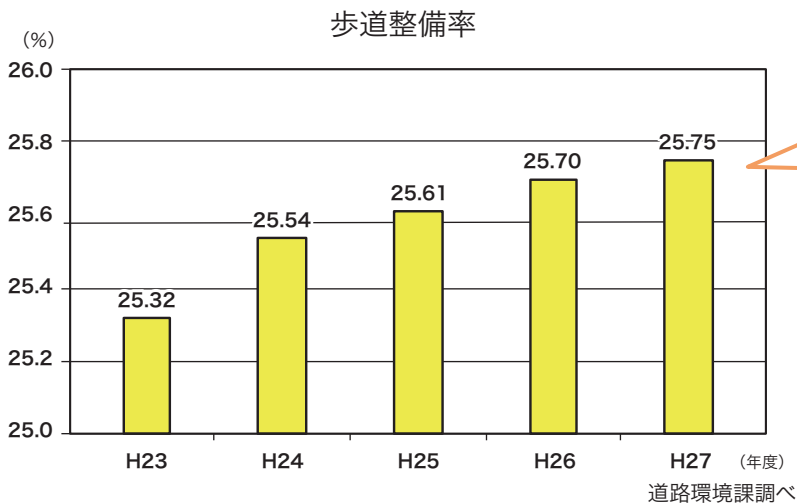
を目指します。

分 析

● 主な指標



全国平均を下回っているものの、計画的な導入により、その差は着実に縮まっています。



平成27年度の歩道整備率は、着実な整備により、平成26年度と比べて若干ながら上昇しています。

戦略 1

地域資源を活かし、住みよく、住み続けることができるまちづくりを推進します。

主担当課：まちづくり推進局 地域デザイン推進課

戦略目標

- ▶ 県民のニーズにあった住まい・まちづくりの維持・向上を目指し、奈良県住生活ビジョンを推進します。
- ▶ 住みやすい地域づくりを推進し、平成31年度までに空家等対策計画を策定する市町村の割合を50%以上にします。(平成27年度:0%)
- ▶ 一人一人が安心して暮らせる医療を中心としたまちづくりを目指します。
- ▶ 多世代がいきいきと暮らしやすい川辺のまちづくりを目指します。
- ▶ 地域資源を活用したイベント等によりにぎわいのあるまちづくりを目指します。
- ▶ まちづくりの拠点となる公共施設等の利活用を推進します。

取組

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
主要プロジェクト 23 奈良県住生活ビジョンの推進				
空き家等の有効活用により地域の活性化を促進	郊外住宅地における空き家対策の推進等			
高齢者社会に対応した住まいの推進	サービス付き高齢者向け住宅登録の推進			
市町村とのまちづくり連携協定に基づく支援	連携協定に基づく支援			
良質な住宅ストックの形成	長期優良住宅の認定推進等			
公営住宅を活用したまちづくりの推進	桜井県営住宅を活用したまちづくりプロジェクトの実施等			
奈良県総合医療センターの整備に合わせたまちづくりの推進				
	基本構想の検討		事業の実施	
主要プロジェクト 24 医大・周辺まちづくりプロジェクト				
医大病院の充実	施設整備			
将来を見据えた大学・病院の在り方検討	将来像・施設整備基本構想の策定およびフォローアップ			
教育・研究部門の移転	新キャンパスの整備			
周辺まちづくりの推進	まちづくりの整備			
川辺のまちづくり				
協議会・懇談会による川辺のまちづくりの検討・整備	検討・整備			
医療・教育・福祉施設等の既存施設間の連携	連携の推進			
良好な河川空間の確保等	河川清掃、花植え等の実施			

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
「奈良・町家の芸術祭 はならあと」の開催				
	開催支援			
駅前広場等でのマルシェ開催によるにぎわいづくり				
	マルシェ開催支援			
主要プロジェクト 25 ファシリティマネジメント(FM)の推進				
公共施設等の利活用・整理の推進	県有資産の有効活用、資産総量の最適化、南部地域施設の再配置等			
県域ファシリティマネジメントの推進(ファシリティ版奈良モデル)	国、県、市町村が連携した国公有財産の最適化			
主要プロジェクト 26 水循環ビジョンの推進				
水利用の適正化(県域水道ファシリティマネジメント等)				
・県営水道エリア	段階的に実施			
・五條・吉野エリア ・簡易水道エリア	具体化検討			
保水力の向上	大和川総合治水対策の推進			
水辺環境の保全	大和川清流復活ネットワークの活動(啓発、清掃等の実施)			



川辺のまちづくり(佐保川 川の彩り花づつみ事業による花植え)



川辺のまちづくり(佐保川 清掃活動)

市町村と連携したまちづくりを推進します。

主担当課：まちづくり推進局 地域デザイン推進課

戦略目標

- ▶ 県とまちづくりに前向きでアイデアや熱意のある市町村が**連携協定を締結し、協働でプロジェクトを実施**することを旨とし、平成31年度までに、**まちづくりに関する基本構想策定数を30地区**にします。(平成26年度:0地区)

取組

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
県と市町村との連携協定締結の推進				
天理市との連携協定		基本構想検討・基本計画検討・事業推進		
大和郡山市との連携協定		基本構想検討・基本計画検討・事業推進		
桜井市との連携協定		基本構想検討・基本計画検討・事業推進		
奈良市との連携協定		基本構想検討・基本計画検討・事業推進		
五條市との連携協定		基本構想検討・基本計画検討・事業推進		
橿原市との連携協定		基本構想検討・基本計画検討・事業推進		
大和高田市との連携協定		基本構想検討・基本計画検討・事業推進		
高取町との連携協定		基本構想検討・基本計画検討・事業推進		
御所市との連携協定		基本構想検討・基本計画検討・事業推進		
三宅町との連携協定		基本構想検討・基本計画検討・事業推進		
明日香村との連携協定		基本構想検討・基本計画検討・事業推進		
宇陀市との連携協定		基本構想検討・基本計画検討・事業推進		
大淀町との連携協定		基本構想検討・基本計画検討・事業推進		
川西町との連携協定	● 包括協定締結	基本構想検討・基本計画検討・事業推進		
王寺町との連携協定	● 包括協定締結	基本構想検討・基本計画検討・事業推進		
御杖村との連携協定	● 包括協定締結	基本構想検討・基本計画検討・事業推進		
その他市町村との連携協定の検討		連携協定の検討、締結		
連携協定に基づく市町村への支援				
		基本構想・基本計画の策定等に対する支援		
		まちづくりの中心となる拠点施設の整備等に対する支援		



奈良県と御杖村とのまちづくりに関する包括協定締結式
(平成28年9月2日締結)

戦略 3

やすらぎ・憩い・にぎわい・利便性を提供する空間の創出を推進します。

主担当課：県土マネジメント部 企画管理室

戦略目標

- ▶ 道路・河川等の公共施設において花のある空間づくりを推進し、平成31年度までに、**地域の河川サポート事業「彩り花つつみプログラム」参加団体数を30団体**にします。(平成26年度:25団体)
- ▶ 都市公園の利活用・適切な管理を推進し、平成31年度までに、**馬見丘陵公園の来場者数を100万人**にします。(平成26年度:92.6万人)
- ▶ 歩行空間における、とどまり・ゆったりできる**憩い空間の整備を推進**します。
- ▶ 自転車の利用を促進するため、案内誘導及び注意喚起サイン整備等を進め、**約600km**の広域的な**自転車ネットワークの充実**を目指します。(平成26年度末:約460km整備済み)
- ▶ 移動ニーズに応じた**交通サービスの実現**を目指します。
- ▶ **リニア中央新幹線の建設を促進**します。
- ▶ **まちづくりの拠点となる施設の整備を推進**します。

取組

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
地域との協働による河川美化活動の推進				
	河川空間を花で彩る活動の実施			
地域との協働による花いっぱい推進				
	参加団体の拡充推進、花壇整備の実施			
都市公園等のマネジメントの推進				
都市公園等の適正管理・利活用の推進				施設整備、公園管理、利活用の推進
飛鳥宮跡の利活用の推進				飛鳥宮跡活用構想の検討・策定
馬見丘陵公園のにぎわいづくり				季節ごとのイベント開催、花のパノラマ景観づくり、県民協働花壇の設置
河川沿いの遊歩道整備と憩える広場整備				
	水辺の遊歩道の整備			
自転車の利用促進				
広域的な自転車利用ネットワークの整備				京奈和自転車道の整備推進
関係者が連携した推進体制の構築				情報発信の実施、関係機関と協議、モニタリングの実施

主要プロジェクト
28

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
移動ニーズに応じた交通サービスの実現				
奈良県公共交通基本計画の実施				
・奈良県地域交通改善協議会における取組				PDCAサイクルによる交通サービスの取組の検討等
・公共交通ネットワークの確保				関係市町村・交通事業者との協議、施策の推進 連携協定に基づく奈良交通(株)との協議、施策の推進
・地域における生活交通の確保				地域における持続可能な公共交通の確保
・公共交通の利用環境の整備				バスロケーションシステムの整備
リニア中央新幹線の建設促進				
				[奈良市附近]駅位置の早期確定及び三重・奈良ルートの早期実現に向けた要望活動・地元自治体がJR東海から求められる協力事項の先行検討
町家等の地域資源を活用したまちづくりの推進				
				地域資源の活用推進



ならクルサイン(曽爾高原)

戦略 4

バリアフリー・ユニバーサルデザインや景観に配慮した空間の創出を推進します。

主担当課：県土マネジメント部 企画管理室

戦略目標

- ▶ 児童や高齢者、障害者等**多くの人**が利用する箇所等での**歩行空間の整備**を推進します。
- ▶ 高齢者や障害者等の**自立した日常生活や社会生活**を確保します。
- ▶ 平成31年度までに、市街地等幹線道路の**無電柱化率**を**12%**にします。(平成26年度:8%) (直轄道路含む)
- ▶ **公共空間の美化化や良好な河川空間の確保**を目指し、平成31年度までに、**地域の河川サポート事業「憩いの川づくりプログラム」参加団体数**を**58団体**に、「**ボランティア支援プログラム**」参加団体数を**109団体**にします。(平成26年度:憩いの川づくりプログラム50団体、ボランティア支援プログラム101団体)

取組

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
児童や高齢者・障害者等が安心して移動できる歩行空間の整備				
通学路等の歩行空間の整備			整備	
歩行空間のバリアフリー化		バリアフリー基本構想における生活関連経路の整備推進		
移動ニーズに応じた交通サービスの実現				
鉄道駅のバリアフリー化推進		駅・周辺主要施設における移動空間の整備		
ノンステップバスの導入推進		バス利用環境の向上		
無電柱化の推進				
		整備の推進		
主要道路沿道の重点的な除草の実施				
		観光地や観光地を結ぶ主要道路沿道での除草の実施		
良好な河川空間の形成				
良好な河川空間確保のための重点除草の実施		包括的な維持管理マネジメントの実施		
水辺空間の景観向上		河川での彩りづくりの実施		
河川美化活動の推進		活動団体の募集及び活動の見える化の実施		
「なら四季彩の庭」づくりの推進				
		植栽の整備・維持管理		



【対策前】

無電柱化(奈良市押上工区)



【対策後】



【対策前】

通学路等の歩行空間の整備(平城小学校)



【対策後】

これまでの成果

- ★ 県域水道ファシリティマネジメントの一環として水道事業の広域化を推進しており、磯城郡3町においては、**広域的に水道事業を運営する事業体の設立に向けた覚書**を平成28年7月に締結し、広域化に向けた検討、協議を行うための**磯城郡水道広域化推進協議会**を設置しました。(平成28年10月)
- まちづくりに前向きでアイデアや熱意のある**市町村と連携協定**を締結し、協働して取り組みました。(包括協定締結:16市町村、基本協定締結:12地区、個別協定締結:7事業(平成28年12月末現在))
- 奈良県公共交通条例に基づき、県による公共交通政策のマスタープランとなる**奈良県公共交通基本計画**を策定しました。(平成28年3月)
- 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づき、地域全体を見渡した総合的な交通ネットワークの形成を目指す**奈良県地域公共交通網形成計画**を策定しました。(平成28年3月)

主な指標の動き

●よくなっている指標

※人口10万人当たり交通事故発生件数

569.6件
(平成18年 全国10位)



372.0件
(平成27年 全国23位)

全国順位は低下しているものの、安全対策等の実施により、発生件数は大幅に減少しています。

●変化が見られない指標、低下している指標

まちづくりのための活動行動者率

13.7%
(平成18年度 全国24位)



13.3%
(平成23年度 全国22位)

相対的に他の活動の行動者率が上昇したため、まちづくりのための活動行動者率はやや減少したものの、全国順位は上昇しています。

※は数値の低いものが上位になる指標です。



近鉄尺土駅のバリアフリー化



奈良・町家の芸術祭 はならあと(高取町・高取土佐町並みエリア)



ノンステップバス